



株式会社ファミリーマート 代表取締役社長

# 上田準二さん

うへだ じゅんじ

「ある一時期、初めての状況なのに過去に体験したような感覚を覚えたり、未来の予想が次第の中しりたりして、自分には予知能力があるのではと思つたことがありますが(笑)。実はそれは、昔読んだ小説の同じような局面を、自分の人生に置き換えていたのです。たぐいさん文学小説を讀んだおかげですね。秋田の農村で育ち、少年時代は文化や娯楽といえば本しかなかったというファミリーマートの上田準二社長。おすすめの本を通じ、あるべきリーダー像を飾らない言葉で語っていた。

## 心を動かすのがリーダーの役割

学生時代の私の夢は、作家になることでした。実はそのために選んだ就職先が商社(伊藤忠商事)で、仕事も人間関係も多彩で、小説の題材になる人生経験が得られると考えたのです。長く働くつもりがない私の内心は、1年目で上司に見抜かれてしまつてね。上田くん、よくやってくれてるねという笑顔と共に、異動を命じられました。思えば当時の私は、人生に本當に

## 百冊の読書は百の人生経験 心に残れば生涯の指針です

の目的がなかったのだと思います。同僚の見事なプレゼン資料を見て自分の文才へのうねばれに気づき、仕事でやるべき目標が見えてくると、作家になる気持ちは自然と消えていきました。最初に紹介するのは「EQリーダーシップ」という本です。この本の著者はリーダーシップの本質とは、人の感情に働きかけることだと書いています。私はビジネス書をさほど読みませんが、これは一気読んでしまいました。一気読める本は、長く心に残る本です。

## 今後成功の尺度は、働く人の幸せ

国内のコンビニのシェア争いが激化している中、ファミリーマートが早くから活路を見だしているのが海外進出だ。同社の海外店舗数はすでに国内を上回っているが、11月24日、海外店舗を2019年末までに約3.8倍にあわせて4万店舗を海外に拡大する計画を発表した。我々の事業形態は、独立した自営業者である加盟店の皆様のロイヤリティで成り立っている。現在のようになり小売競争の中で、これからのファミリーマートの目標は、一店舗一店舗の幸せ、生活を



1946年秋田県生まれ。1970年山形大学文学部卒業。同年4月、伊藤忠商事株式会社入社。2000年5月株式会社ファミリーマート顧問、同年9月執行役員。2001年5月常務取締役。2002年3月代表取締役社長。

「裸の独裁者サダム」です。この本はサダム・フセインの主治医が書いた回想録で、国民の期待を一身に集めた優秀なリーダーが、いかに独裁者へと変わっていくかを克明に描いています。自分一人で独裁者になる者は、この世にいません。組織のリーダーには、彼を押し上げる支持者がいます。では、リーダーがなぜ独裁者になるかといえば、自己保身に走る取り巻き、言動がすべて受け入れられる環境、周囲への疑心などが渦を巻き、自分が異常社会の中にいることに気づかな

「時代」「活躍の場」を提供した小松帯刀への敬服。近年読んだ本では、原口泉さんの「龍馬を超えた男 小松帯刀」を面白く読みました。小松帯刀は幕末の薩摩藩の家老で、西郷や大久保、龍馬といった人々に立場を超えて慕われていた人物です。龍馬たちは情熱あふれる改革者でしたが、維新が成し遂げられたのは、彼らが縦横無尽に活躍できる帯刀のバックアップがあったからだと。個人の思いや行動は時にフが生じます。しかし、帯刀の時代を見る目はブレませんでした。

構成/松身 茂 撮影/星野 章 朝日新聞社広告局ウェブサイトでは、上田さんが語るリーダー論を紹介しています。http://adv.asahi.com

「EQリーダーシップ」(日本経済新聞出版社) ダニエル・ゴールマンほか著 土屋京子訳

「裸の独裁者 サダム—主治医回想録」(NHK出版) 中品切羽 著

「龍馬を超えた男 小松帯刀」(クラブ社) 原口泉著

「声に出して読みたい日本語」(草思社) 齋藤孝著

「酔って候」(文春文庫) 司馬遼太郎著

栗原はるみ 日本のおいしいレシピ30年分が1冊になりました。全7章に渡って四季のある日本だからこそ味わえる、旬の食材をいただく喜びや楽しさを紹介。高級感あふれる装丁の愛蔵版です!

栗原はるみと過ごすランチビュッフェ。2010年2月24日(水) 12:00~15:00

NHKドラマが10倍楽しめる!! 坂の上の雲

FX先生 杉田勝著 定価1,365円

ドラマ「不毛地帯」で話題 幾山河

感じの漢字 kanji no kanji 書文 高橋政巳